

# 令和5年度当初予算（案）説明資料

I	令和5年度主要事業の概要	-----	1
II	主要事業説明資料		
	○ 「広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動」推進事業	-----	2
	○ 広島サミット防災・危機管理対策推進事業	-----	3

危 機 管 理 監

# I 令和5年度主要事業の概要



## 当初予算(案)のポイント

広島県防災キャラクター「タスケ三兄弟」

### 1 基本的な考え方

県民一人一人が、災害から命を守るために適切な行動をとることができるよう、県民、自主防災組織、事業者、行政等が一体となって「広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動」を強力に展開し、災害に強い広島県の実現を目指す。

### 2 予算概要

(単位：千円、%)

区分	(A)	令和5年度当初予算額			令和4年度 当初予算額 (B)	比較	
		国支出金	その他	一般財源		(A) - (B)	(A) / (B)
総務費	3,662,936	804,076	1,243,526	1,615,334	1,960,760	1,702,176	186.8

※ 上記の他、令和4年度2月補正予算として、489,000千円の債務負担行為を計上

### 3 主要事業

#### ○ 社会的基盤の強化

##### ■ 激甚化・頻発化する気象災害等への対応

#### ◆ 「広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動」推進事業(単県)【一部新規】 328,380千円 P2

＜防災教育の推進、県民の避難行動の促進(自助)＞ 165,606千円

- ・学校でのマイ・タイムラインの普及促進
- ・地域単位でのマイ・タイムラインの普及促進
- ・LINEを活用したマイ・タイムラインの普及促進 など

＜自主防災組織の体制強化(共助)＞ 60,746千円

- ・地域の災害リスクや呼びかけ体制の重要性を認識するための、セミナー・災害図上訓練・ワークショップの開催
- ・呼びかけ体制を構築した組織の維持・充実に係る訓練の実施等を支援 など

＜大規模災害等への初動・応急対応の強化(公助)＞ 102,028千円

- ・次期防災情報システムの構築に向けた仕様書の作成
- ・南海トラフ巨大地震等を想定した市町初動・応急手順書の作成支援
- ・県・市町共同での危機管理人材の確保・育成 など

#### ○ 広島サミットの開催とレガシーの継承・発展

##### ■ 安全、安心で円滑なサミットの開催を支援

#### ◆ 広島サミット防災・危機管理対策推進事業(一部国庫)【一部新規】〔2月補正含む〕 P3

(債務 489,000千円)

805,817千円

- ・消防特別警戒の実施や関係機関と連携した防災・危機管理対策の推進

## Ⅱ 主要事業説明資料

広島県「みんなで減災」県民総ぐるみ運動展開中！

### 「広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動」推進事業（単県）【一部新規】



#### 1 目的

いつ起こるか分からない災害から命を守るため、県民一人一人が自らの判断に基づき、適切な避難行動を実践できるよう、「自助」、「共助」、「公助」にわたる、より効果の高い被害防止策を実施する。

#### 2 事業の概要

教育現場や地域の多様なニーズに応じた出前講座や防災教室など、「ひろしまマイ・タイムライン」を活用した防災教育を推進するとともに、地域における適切な避難行動につなげていくため、自主防災組織による呼びかけ体制構築、維持・充実の取組とマイ・タイムライン作成を一体的に展開するほか、LINEを活用したマイ・タイムラインの普及促進や南海トラフ巨大地震等を想定した市町初動・応急手順書の作成支援など、より効果の高い被害防止策を実施する。

#### 3 事業内容

(単位：千円)

区 分	事 業 内 容	予算額
防災教育の推進、県民の避難行動の促進（自助）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校でのマイ・タイムラインの普及促進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災教育を実践する推進員による、小学校等での出前講座の実施</li> <li>・中学校におけるeラーニング教材の制作及びモデル校での展開【新規】</li> </ul> </li> <li>○地域単位でのマイ・タイムラインの普及促進【新規】                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災組織における呼びかけ体制構築、維持・充実とマイ・タイムラインの作成を一体的に進める「地域防災タイムライン（仮称）」の普及</li> <li>・地域の防災活動を担う防災リーダー等を対象とした研修会の開催</li> </ul> </li> <li>○LINEを活用したマイ・タイムラインの普及促進【新規】</li> <li>○防災アプリやLINEの活用を促進するための広報プロモーションの展開【一部新規】 など</li> </ul>	165,606
自主防災組織の体制強化（共助）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の災害リスクや呼びかけ体制の重要性を認識するための、セミナー・災害図上訓練・ワークショップの開催</li> <li>○呼びかけ体制構築やマイ・タイムラインの普及に係る費用助成</li> <li>○呼びかけ体制を構築した組織の維持・充実を図る訓練の実施等を支援</li> <li>○組織をサポートする防災リーダーを養成・育成する市町への支援</li> </ul>	60,746
大規模災害等への初動・応急対応の強化（公助）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○次期防災情報システムの構築に向けた仕様書の作成</li> <li>○南海トラフ巨大地震等を想定した市町初動・応急手順書の作成支援</li> <li>○市町災害対策本部運営に係る図上訓練の実施支援</li> <li>○階層別防災セミナーの実施</li> <li>○県・市町共同での危機管理人材の確保・育成 など</li> </ul>	102,028
合 計		328,380

## 広島サミット防災・危機管理対策推進事業（一部国庫）【一部新規】

〔2月補正を含む〕

### 1 目的

2023年に本県で開催される広島サミットにおいて、関係機関と連携した防災・危機管理対策を推進することにより、安全、安心で円滑な開催を実現する。

### 2 事業の概要

サミット期間中の災害、火災及び事故などの発生に備え、消防特別警戒に必要な経費を補助するとともに、「広島サミット防災・危機管理県・市調整会議」の運営等に取り組む。

### 3 事業内容

(単位：千円)

区 分	事 業 内 容	予算額	
		令和4年度 2月補正予算額	令和5年度 当初予算額
消防特別警戒 の実施【新規】	<p>広島サミット開催にあたって、各市町消防本部等が実施する、サミット関連施設に対する事前査察、訓練指導、期間中の警戒活動、災害等が発生した際の救急・救助活動等、消防特別警戒に必要な経費を補助</p> <p>【補助対象経費】 消防・救急体制の充実強化に必要な資機材の購入費や県内外からの応援消防職員等の旅費、日当、宿泊費等</p> <p>【負担割合】 国：10/10</p>	(債務 489,000) 0	800,102
関係機関と連携した防災・危機管理対策の推進	<p>「広島サミット防災・危機管理県・市調整会議」の運営等</p> <p>・消防庁、広島市、県内市町等との連携・調整等</p>	-	5,715
合 計		(債務 489,000) 0	805,817